

6月はロータリー親睦活動月間

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



インスピレーションになるう



2018-2019 年度 RI 会長 バリー・ランシン

例会予定 6月26日 さよなら例会 於: 糶屋 午後6時より
7月 3日 瀬戸隆海会長方針・五木田利明幹事あいさつ

VOL.56 No. 39 (通算No. 2597)

2019年6月19日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
会長・幹事 一年間を振り返って／新旧委員会会議



写真提供者: 青木正弘会員

2018-2019年度 会長 染谷 秀雄 幹事 古矢 満

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

6月はロータリー親睦活動月間

例会報告 VOL.56 No. 38 (No.2596) 6月12日(水) 晴れ (司会 石井康弘会員)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

©2018-2019年度 事業実績報告

ビジター

米山奨学生 林 友超さん



こんにちは。5月の観劇会で皆さんと色々な話が出来て良かったです。また5月18日、19日に研修旅行で米山記念館に1泊で行って来ました。1日目には墓参りをし、2日目には2780地区のロータリアンの人達と小田原城見学に行きました。当地区だけでなく2780地区の方たちもとてもやさしいです。

自分も頑張りたいと思います。一年間宜しくお願いします。

誕生祝

《ご夫人》軽部会員

委嘱状 RLI ディスカッションリーダー



北村英明会員

幹事報告 古矢 満幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会長挨拶 染谷秀雄会長



先日、竜ヶ崎で第7分区新旧会長幹事会が行われ、古矢幹事、瀬戸次年度会長、五木田次年度幹事、そして、私の4名で参加してきました。次年度の会長幹事は竜ヶ崎中央RCの横山次年度ガバナー補佐を交えての勉強会を行い、我々は1年を振り返っての反省など語り合いました。それぞれのクラブで継続事業や新たな事業を立ち上げ実施したクラブもありましたが、その中でも、竜ヶ崎クラブの事業に大変興味を持ちましたのでご紹介します。

6月はロータリー親睦活動月間

竜ヶ崎クラブの事業はグローバル補助金を活用し、フィリピンへレントゲン車を寄贈するというものでした。グローバル補助金のお話は瀬戸次年度のほうが詳しいのですが、私が竜ヶ崎クラブの会長に聞いた話では、フィリピンは町を外れると衛生状態も悪く、また、何の病気にかかったのか分からないまま亡くなってしまう人も多いという現状を踏まえ、多くの人にレントゲンを撮ってもらい、自分の体の状態を知ること、健康な体づくりに感心を持ってもらう事を目指し、3年かけてフィリピンのロータリークラブと覚書を交わし、この事業を実施したとのこと。私は、中古のレントゲン車を送ったのかと思ったら、新車のレントゲン車を購入して送ったとの事で、お金も相当かかったのではと尋ねたら、グローバル補助金を活用しているので、クラブからはそんなにお金は出ていないと言っていました。こういった事業は申請し、事業を行うまで時間はかかりますが、我々も、このようなグローバル補助金を活用した事業にも感心を持っていいのではないかと思います。

さて、我々のクラブは地区内でも新入会員の獲得数が一番多く、他のクラブ会長と話をしても、会員増強の話は必ずと言っていいほど話題に上がります。しかし、多くの会員を獲得したからといって喜んでいいられません。

これからは、このクラブに新入会員がどのようにすれば溶け込んでくれるか、若い会員だけで固まってしまうかわないかがこれからの過大だと思います。そういった意味で、私も注意深く見て行きたいと思います。

最後に、新入会員の皆さん、お忙しいとは思いますが、例会には出来る限り出席をしてください。そして、先輩会員の方々とどんどんお話しをして、ロータリーのことを含め、色々なことを吸収してください。例会に出席することはロータリー活動の基本であり、また、例会に出席することで得るものは必ずあると思いますので、よろしくお願いします。

2018－2019年度 事業実績報告

会員増強委員会 大塚令昌委員長



本年度の会員増強では3名の会員増強を目標としておりましたが、古矢幹事そして染谷会長また会員の皆様のご協力によりまして、7名の会員増強となりました。また、退会会員には新しく社員を入会させて退会した方もいらっしゃいまして、現在57名の会員となっております。会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

クラブ管理運営委員会 武藤康之委員長



当委員会は、出席・親睦・プログラム・SAAの4委員会で構成されております。いずれの委員会も充実した例会を行うため事前の準備、それぞれの連携、またロータリーの知識の取得に努め、一年間、事業を運営してまいりました。その結果は短期間で現れるものではなく、毎回の例会を通して微調整を繰り返しながら少しずつ進化していくものと考えています。次年度も楽しく充実した例会の開催に期待して、事業報告と致します。

6月はロータリー親睦活動月間

公共イメージ委員会 齋藤広巳委員長



事業実績報告

公共イメージ委員会は前年度に新設された委員会です。今年度の地区方針に基づいて水海道ロータークラブの会長方針では、ロータリー活動の情報を公開、公共イメージの向上を図るとあります。委員会を構成する「雑誌」「クラブ会報」「IT 広報」の三つの委員会の皆様にしつかりした活動をしていただき感謝申し上げます。公共イメージ委員会としては新しい取り組みを致しました。

週報を持って茨城新聞常総支局に伺い水海道ロータリークラブの活動内容のわかる例会を記録した会報があるので目を通していただき、興味のある内容があったときには是非お問い合わせを、とお願い申し上げ毎回週報をお届けするようにしました、記者の方に少しでもロータリーへの関心が高まることが長期的視点で 認知度向上、公共イメージの向上、 につながることを願っております。一年間ありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員会 熊谷 昇委員長



奉仕プロジェクト委員会では、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の三つの奉仕委員会で構成されています。

今年度は、会長・幹事との協議の上「ロータリークラブの地域公共イメージの拡大」をテーマに各委員会の連携を強めながら、それぞれの委員会の活動を行う事としました。

具体的には、下記の通りです。

1. 奉仕プロジェクト委員会を開催(8月10日)をし、各委員会の独自性を持った事業を進める事を確認。
2. 地区補助金を活用した地域奉仕のプロジェクトの推進。
NPO 法人ジェントス「えんがわハウスプラン」水害被害を受けた空家の再生(リニューアル)の支援を決定し、NPO 法人への協力・応援を行いました。今年の5月にガバナー事務所に事業報告を提出致しました。
3. 次年度の地区補助金を活用した地域奉仕プロジェクトは、青少年奉仕委員会を中心に地域の青少年サッカー大会への支援協力を進める事と致しました。

職業奉仕委員会 北村英明委員長



今年度、職業奉仕委員会は、以下の事業に取り組みました。普段のロータリー活動における職業人としての企業倫理の向上やコンプライアンスの重視、“I SERVE”の 原点となる精神のより一層の高まりを目指して活動をしてまいりました。それに加え、時世の流れであるGLOBAL化の手本となる一流企業を見学することによって、規模の大小を問わず、世界を見据えることの必要性を学んでいただく機会を提供できたかと思えます。

具体的な活動内容は下記となります。

1. SAAの協力のもと、毎月第2例会時に「4つのテスト」の斉唱を行った
2. SAAの協力のもと、毎例会時「職業宣言」を各テーブルに掲げ、メンバーに喚起した
3. 4月に KIKKOMAN主力工場の工場見学を実施し、醤油の文化やGLOBAL化をいち早く成し遂げた企業の歴史を学んだ(参加者32名)

6月はロータリー親睦活動月間

特に目新しい事業は行なえませんでした。上記活動を通してクラブメンバーの職業奉仕の精神を磨く一助になれていたら幸いです。1年間ご協力ありがとうございました。

社会奉仕委員会 五木田裕一委員長



社会奉仕委員会は、2018-2019 年度の活動実績として以下のとおり各事業を実施いたしましたのでご報告申し上げます。

継続事業としては、

① グラウンドゴルフ水海道地区大会(平成 30 年 9 月 13 日開催)および同谷和原地区大会

(平成 30 年 10 月 13 日開催)への協力・支援

② 赤い羽根共同募金への協力(平成 30 年 11 月)

新規事業としては、

③ 奉仕プロジェクトの一環として、「えんがわハウス」への協力・支援

会員の皆様におかれましては、お忙しいところ各種行事等にご参加・ご協力いただきまして誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。一年間、大変お世話になりました。

国際奉仕委員会 大澤 清委員長



国際奉仕委員会では、継続事業でありますオーストラリア・ツウンバ RC との青少年交換学生プログラムを行い、当クラブからは2名の学生を派遣しました。しかしツウンバ RC からは留学生が居ないと理由で受入れは行えませんでした。そうした事を踏まえて、ツウンバ RC への訪問を計画しておりましたが、今年度は達成できませんでしたので、次年度に引き継いで頂ければと思います。また、ツウンバ RC の会員が9月と5月に東京に来られた際、瀬戸会員、染谷会長のご協力を得て、東京観光などの案内をし交流を深める事が出来ました。

青少年奉仕委員会 石井康弘委員長



①青少年育成の補助:谷和原カップ争奪サッカー大会への支援事業について

・当クラブより、YFC 小絹・YFC 谷原各チームへ「¥50,000 円×2クラブ」合計 ¥100,000 円を寄付し、2018 年 10 月 6 日(土)に無事開催する運びとなりました。また、継続事業ということクラブ内でも確約し、覚書と共に次年度へ引き継ぐことになりました。ご参加いただきました会員の皆様、誠にありがとうございました。

②地区ライラセミナーについて

・当クラブでは 2 年振りの参加となり、合計 5 名の参加でした。

内容につきましては、本来の「リーダーシップ研修」という枠組みを少し外れているとの報告もありました。実際に関わるロータリアンの資質の向上を今後求められているのではないかと、次年度に期待する次第です。

③青少年交換への思案・検討について

・今年度はツウンバ RC のメンバーが来日したとの報告を受けましたが、今後の短期青少年交換事業の具体的な進展はありませんでした。

6月はロータリー親睦活動月間

一年間、大変お世話になりましたこと、心から感謝いたしますと共に、次年度の継続事業に於きましても、皆様のご理解並びにご協力をお願い申し上げます。

ロータリー財団 松崎隆詞委員長



今年度(高橋年度)財団事業計画時

1. 年次寄付 130ドル、ポリオへの寄付 20ドル 計150ドル
2. 恒久基金(ベネファクター)1000ドル以上

を掲げました。

会員皆様のご協力により、達成することが出来ました。ありがとうございました。3年後にクラブ活動や人道的プロジェクトを支える補助金として生まれ変わり、有意義に使われる事を願っています。

米山記念奨学会 大串 卓委員長



年度初めの計画に基づき活動してまいりました。

米山教会への普通寄付・特別寄付、1人25,000円。皆様の協力によりお蔭様にて目標を達成することが出来ました。

3月まで奨学生 バルガス メサ・シャナットさんを海老原会員のカウンセラーのもと2年間無事終了いたしました。4月からは、林 友超さんのカウンセラーを秋田会員にお願い致しました。

奨学生には、例会出席時にショートスピーチ、また卓話を頂きました。会員の皆様には一年間協力頂きました事を深く感謝申し上げます。

出席報告 石塚克己委員

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
57名	39名	17名	1名	17名	100.00%

ニコニコボックス 前島 聡司委員長

入金額 24,000円 累計 2,027,000円

誕生祝御礼《ご夫人》軽部会員

各委員長さん方、事業報告よろしく申し上げます。 染谷(秀)会員

もう少しいよいよ次年度が始まります。よろしく申し上げます。 五木田(利)会員

林さん、ようこそ!! 沢山コミュニケーションを取って下さいね。また本日プログラム委員会全滅?のため、青少年奉仕委員長が不慣れながら司会を務めさせて頂きます。宜しく申し上げます。 石井会員

一年間お世話になりました。 山崎(善)会員

先日の常陽白梅会ゴルフコンペに多数の会員の皆様のご出席を頂き誠にありがとうございました。

軽部会員

例会欠席しました。 大塚・福田・石塚(克)・武藤・斎藤(広)・大堀・大澤・宮代 各会員

会報委員会 石塚利明委員長 内村尚史副委員長 軽部良一委員